

平成21年度  
生物多様性  
モデル事業

# 事業名：南房総海岸域における磯の生物観察のためのガイドブック制作

## 団体名：夷隅郡市自然を守る会

### ☆ 目的

児童、生徒に生物と環境に興味を持ってもらうため、南房総（外房地域）海岸域の生物多様性を観察・理解するための磯の観察ガイドブックを作成する。

具体的には、いすみ市岩船海岸を中心とした磯を対象とし、一般的に観察できる生物種を取り上げた。

### ☆ 内容

本会が活動する夷隅川流域地域に生息する生物を、生態系単位で観察できるガイドブックをこれまでの活動成果としてまとめることが本取組の趣旨である。

本会はこれまで、昨年度に「夷隅川河口周辺の動植物」および「いすみ市のゲンジボタル」を刊行した。本年度のガイドブックは、観察会の機会が多い海岸域の磯を対象としている。

いずれも、過去の観察会などで蓄積された画像や、その都度作成した資料をもとに再編集を行い、多くの会員が参加しながら構成をまとめ、図鑑等で検証しながら原稿化したものである。また、実際の観察会などで必要な道具や、衣服、観察の仕方など単なる図鑑とは違う、観察用のガイドとなるように編集した。

### ☆ 今後

○今期作成したガイドブックを広く普及する活動を行う。観察会の実施を積極的に行い、増刷、改訂に役立つ情報収集を行う。

○自然保護活動に加え、谷津田の再生や景観形成など地域の農漁業の在り方に対する提案を、行政、市民に向け発信していくまち作り活動にも力を入れる。



### ☆ 団体概要

「野生生物と人とが共存できる地域作り」を目的に活動している。具体的な活動としては、「野生生物の保護（人と野生生物の共存）」、「住民が安心して暮らすことのできる環境の保全」、「保全活動を進めるための諸調査」を3本の柱にして活動を続けている。

### ☆ 主な活動

- 1990年～ ゲンジボタルの保護と生息環境の保全  
ミヤコタナゴの生息地域の調査と保護
- 1992年～ トンボの生息調査と保護、夷隅川河口干潟の保護
- 1996年～ 海中桜再現実験、アカウミガメ上陸産卵調査と海岸保全活動
- 2003年～ 千葉菜の花エコプロジェクト開始
- 2006年～ ちば生物多様性県民会議への参加、「いすみ夢鯨の会」との連携

### ☆ 問い合わせ

住所：〒298-0004

千葉県いすみ市大原7952

電話：0470-62-8930

代表者：手塚幸夫

Mail：mmt.y-h.mm@nifty.com

URL：http://isumi-shizenet.blogspot.com/

